

平成 25 年度 事業報告

社会福祉法人 シルヴァーウィング

墨田区特別養護老人ホーム なりひらホーム

墨田区なりひら高齢者在宅サービスセンター

墨田区なりひら高齢者支援総合センター

墨田区なりひら高齢者みまもり相談室

なりひら居宅介護支援事業所

なりひら訪問ケアステーション

1 はじめに

社会福祉法人シルヴァーウィングは、墨田区特別養護老人ホームなりひらホームを以下の理念・目標のもとに運営してきた。

(理念)

- 私たちは、利用者が安全で快適な日常生活を過ごせることを願って、安心できるサービスを提供することを目指します。
- 私たちは、地域に信頼される介護施設の創造に努力します。
- 私たちは、高い見識を持ち、心をこめて誠実に仕事をします。

(目標)

誰もが健康で快適な日常生活を過ごせるようにしましょう

- 笑顔で明るい挨拶を心がけましょう
- 地元を大切にし、地域に信頼される施設を目指しましょう
- 何事も心を込めて、誠実に仕事をしましょう
- 職員同士の連携を密にし、情報を共有化しましょう
- 細心の注意で、事故を未然に防ぎましょう
- 人権を尊重し、プライバシーの保護に努めましょう
- 人に感謝し、感謝されるように行動しましょう

また、利用者本位を基本に利用者個人の尊厳を守り、利用者一人ひとりがその人らしい生活を送れるよう専門的知識と技術をもってサービスの提供を行い、地域との連携を大切にすることを基本方針とし、次の目標を掲げ事業の推進を行った。

- (1) 利用者の皆様が健康で自立した生活が送れるよう一人ひとりの意思及び人格を尊重し、ニーズに応じた安全・安心なサービスを提供していく。
- (2) 疾病の状態・身体機能の状態・興味・関心に配慮した又利用者自らが希望するサービスメニューを準備し、一人ひとりが充実した日々が送れるよう支援していく。
- (3) 看護師を24時間配置し利用者の健康管理に努める。また、機能訓練指導員による機能回復訓練を行い、身体機能の改善及び退行防止を図る。
- (4) 施設が地域社会の一員として、家族との信頼関係を築くとともに地域との繋がりを大切にする。自治会、消防団等に加わりると共にボランティアを積極的に受け入れるなど地域との良好な関係を図っていく。
- (5) サービス対象者の発掘・相談・各種サービスの提供、アフターケアに至るまで一貫したサービスを提供できるよう努力していく。

2 墨田区特別養護老人ホーム なりひらホーム

平成 23 年 4 月 1 日から、社会福祉法人シルヴァーウィングが、墨田区特別養護老人ホームなりひらホームの管理運営業務を墨田区から指定管理受託し、丸 3 年が経過した。当法人の運営理念や目標についても皆様にご理解を頂けるようになってきた。

施設設備に関しては断続的に各階の天井部にある給湯管から水漏れが発生した事を受けて墨田区が全館の給湯管交換工事を実施し、平成 25 年度内に完了した。

(特養入所の実態)

特養の定員 76 名に対し、平成 25 年 4 月 1 日の時点で 72 名のスタートだった。

平成 25 年度は入所者 19 名、退所者が 20 名、月平均入所実人員は 71 名であった。入所者のうち 121 名・延べ 1351 日入院したこともあり、特養年間稼働率は 86% であった。

尚、平成 25 年 3 月 31 日現在の入所者は男性 9 名、女性 62 名の計 71 名である。また、年度末現在の平均年齢は男性 81.4 歳、女性 86.0 歳、男女合計の平均年齢は 83.7 歳である。

(別表 1, 2, 3, 4 参照)

(食事)

昨年同様「利用者の状況を考慮したより良い食事の提供を行う」ことを主眼におき、更に ADL の支援は必要最小限にとどめ、本人の意欲を引き出すように心掛けた。又、ご本人様やご家族様の希望を聞き、各部署が連携し、入所者の体調に合わせた食事提供や食事形態、食事介助を工夫実践すると共に、病院から退院した際には入院時の食形態を引き継ぎ提供し、本人の状態に合わせ食形態を変更した。その他食に対する楽しみ、喜びを感じていただけるよう行事食や家庭的な献立を工夫した。

(入浴)

入浴の際は体温・血圧等バイタルチェックを行い、体調の確認を適宜行った。脱衣の際には身体状況を確認することに努めた。昨年度同様、月 10 回の入浴を実施し、身体的な清潔の保持はもとより、便秘の予防・褥瘡の予防にもなり、家族や入居者の好評を得ている。

(排泄)

排泄の意志表示があったときは即対応すると共に、普段は個々人に合った定時誘導を心掛けた。排泄状態は常に確認をし、チェックリストに記入。排便状態は医務も確認し、健康状態には十分に注意を払った。また、排泄褥瘡委員会が中心となり、定時誘導やオムツ交換の回数を見直していき、入所者の皮膚トラブル等の改善にも努めた。

(褥瘡予防対策)

個別の介護状態にあった寝具を提供した。又、定時にトイレ誘導し、清潔な状態で睡眠が得られるように心掛けた。皮膚剥離のひどいかたなどには三角クッション等を適切な位置に配置して、病状の

改善と予防につとめ、またご本人の苦痛をやわらげる努力をおこなった。

(衛生管理)

感冒症状のある方や胃瘻などで口腔内の乾燥がひどい方のお部屋に随時除加湿清浄機を設置して肺炎防止に努めている。そのために25年度は加湿清浄機を追加購入している。

(記録)

生活援助記録は入所者の状態や様子を毎日記録し、全職員共通の認識を持つことができるように心掛けた。相談員ケース記録は利用者・家族の意見や要望、家族対応したこと、受診・入退院に関する事、他部署からの連絡事項を常に記録していくことに努めた。

(レクリエーション活動・行事)

レクリエーション活動としては習字等創作活動や音楽鑑賞等を行い、利用者の生活に潤いを与えることに努めた。平成25年度の新たな活動としてはカラオケを導入し、入居者様からは好評を得ている。その他、壁紙製作やぬりえ等を行った。

行事としては季節に応じたイベントの開催や食事を提供した。特に7月に行われた納涼祭については、利用者・家族から好評を得たと感じている。

<年間行事>

月別	行事
5月	菖蒲湯
7月	納涼祭、隅田川花火大会鑑賞
9月	敬老会
10月	ハロウィン
11月	ゆず湯
1月	獅子舞
2月	節分
3月	花見

(利用者・家族との関係)

日頃よりコミュニケーションを図り相互理解を通してサービスの向上に努めた。家族説明会を7月と3月の年2回実施し、ご家族のご意見をサービスの向上に役立てられるように努めた。

(事故対応)

施設内で事故が起きた場合は、医務・相談員にすぐに連絡し、報告を受けた相談員はご家族への報告とともに適切な対応を行った。必要に応じ当日出勤の他職種で会議を開き、原因の究明と対策の検討をして再発防止に努めた。事故報告書は必ず作成し、事故に至らない場合でもヒヤリハット報告書を提出し、フロア会議とリスクマネジメント委員会において、案件ごとに対策を話し合った。

(各種委員会)

排泄・褥瘡委員会、身体拘束廃止委員会、栄養委員会、感染症対策委員会、リハビリ委員会、リスクマネジメント委員会、防災委員会、安全衛生委員会を月1回開催し、業務上の問題解決にあたった。改善策等検討事項をサービスに生かし、ご利用者様に喜んでいただけるよう努めた。

(職員研修)

基本的に新人職員研修、内部研修、実技指導研修、外部研修を実施している。内部研修は毎月1回講師の先生をお招きして1年目から2年目の職員を対象にして実施している。実技指導研修はメーカー担当や外部講師による指導で全職員を対象に行っている。外部研修は2年目から3年目の職員より適任者を選抜して参加させ、施設に戻ってから他職員を対象にして伝達研修を実施している。

各職員に必要な知識を適切に習得させるために個人別研修計画を作成して、目標と成果を実務に生かせるようにした。

(別表1)

なりひらホーム

特養月別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要介護1	30	32	60	53	31	43	31	30	31	31	28	31	35.9
要介護2	90	93	90	93	93	90	93	120	124	124	112	124	103.8
要介護3	341	388	420	387	365	347	403	386	461	423	355	434	392.5
要介護4	566	527	555	638	640	635	667	808	509	459	459	521	565.3
要介護5	876	892	913	973	930	894	801	901	1034	1066	924	936	928.3
計	1903	1932	2038	2144	2059	2009	1995	2045	2159	2103	1878	2046	2025.9
平均要介護度	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1
実人員	73	71	71	73	70	71	69	74	72	71	70	71	71.3
1日平均利用者数(人)	63.4	62.3	67.9	69.2	66.4	67.0	64.4	68.2	69.6	67.8	67.1	66.0	65.4
稼働率(%)	83.5%	82.0%	89.4%	91.0%	87.4%	88.1%	84.7%	89.7%	91.6%	89.3%	88.3%	86.8%	86.0%

(別表2)

入退所状況

	入所者			退所者		
	男	女	合計	男	女	合計
4月	0	2	2	1	1	2
5月	1	1	2	0	2	2
6月	0	1	1	0	2	2
7月	0	3	3	1	0	1
8月	0	1	1	0	0	0
9月	0	0	0	0	2	2
10月	0	1	1	0	1	1
11月	1	2	3	0	2	2
12月	0	1	1	0	2	2
1月	0	1	1	0	2	2
2月	0	1	1	1	2	3
3月	0	3	3	1	0	1
合計	2	17	19	4	16	20

(別表3)

年度末入居者年齢構成

性別	男	女	計
60～64	0	0	0
65～69	1	2	3
70～74	0	3	3
75～79	1	9	10
80～84	3	12	15
85～89	1	15	16
90～94	2	12	14
95～99	0	4	4
100歳以上	0	5	5
合計	8	62	70
平均年齢	81.4	86.0	83.7
最老年齢	91	103	

(別表4)

入院者数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数
要介護1	1	30	1	30	0	0	1	9	1	31	1	3
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	2	31	2	43	1	31	2	18	3	53	2	36
要介護4	5	61	4	67	2	23	1	7	2	64	4	91
要介護5	9	146	8	153	4	52	4	49	4	93	4	59
合計	17	268	15	293	7	106	8	83	10	231	11	169
平均入院日数	15.8		19.5		15.1		10.4		23.1		15.4	

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	103
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	0	0	1	4	1	5	0	0	0	0	14	221
要介護4	4	53	2	31	2	54	2	60	2	33	1	14	31	538
要介護5	8	168	8	103	2	62	7	88	5	35	8	101	71	1089
合計	12	221	10	134	5	120	10	143	7	68	9	115	121	1961
平均入院日数	18.4		13.4		24.0		14.3		9.7		12.8		16.1	

3 墨田区特別養護老人ホーム なりひらホーム（短期入所生活介護）

（短期入所の対象者及び需要動向）

ショートステイは10床あり、その内1床は緊急入所の枠となっている。またあわせて特養の空床利用も行っている。短期入所の主な利用目的は、家族の介護休養や経常的な介護者軽減であるため、なりひらホームでは医療的な負担が大きい方でも、家族の負担軽減を図る観点から、協議の上出来る限り受け入れるよう努力をしている。

（受付方法）

ショートステイの利用は2ヶ月前の電話予約を基本としているが、急なキャンセルや特養入所者の入院により空いたベッドをより多くの方に利用していただく為、以下のように努めている。

- ・2ヶ月前に予約が取れなかった方に、空床が発生次第ご連絡をする
- ・常にキャンセル待ちを受付け、空床発生時の迅速な案内をする
- ・FAXにて居宅介護事業所宛に空床情報を提供
- ・インターネットで空床をリアルタイムでお知らせする
- ・デイサービスご利用の方に空き情報を配布する

このように、予約に漏れた方のキャンセル待ちの登録、入院等空床が出た時にすぐ利用できるように体制を確立させ、短期入所者の需要に柔軟に対応している。

（事業実績等）

（1）ショート及び空床の利用状況

平成25年度短期入所年間平均稼働率は172.2%であった。特養の空床の積極的利用と地域のさまざまなニーズに幅広く対応した結果である。（別表5参照）

（2）送迎の対応

区内利用者はもとより、区外からご利用の際も送迎のご希望に対応し、自宅と施設間の送迎を行いご家族様にも安心してご利用を頂いている。

（3）介護計画に基づくサービス提供

事前にご利用者・ご家族との面接を行い、利用者の希望・家族の要望を聴取のうえ、介護計画表を作成し、それに基づき身体の状態に適した排泄介助・食事介助・入浴等の介護を行った。

（4）健康管理

入所時のバイタルチェックはもとより、日々の健康管理・服薬管理等を行い、健康指導・管理には十分に注意した。介護職員や看護師と連携し、体調不良やご利用時に何か変わった点があるときにはご家族及びケアマネージャーにその都度報告をした。

(5) リハビリ

ショートステイをご利用中にもご希望があれば、理学療法士によるリハビリを実施した。デイサービスもあわせてご利用されているかたなど当施設にてリハビリを実施されているかたがたには特に好評であった。

(苦情対応)

前年度には苦情の多くが衣類の紛失と退所時に他人の衣類が紛れ込んでいることであったが、2名体制でのチェックや退所前に2度の荷物確認を行い、忘れ物に関しての苦情は減少している。今年度も引き続き苦情報告書を作成して、フロアミーティングにて必ず対策を講じ、徹底することとしている。

(別表5)

ショートステイ 25年度

なりひらホーム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	0	0	0	2	6	5	15	0	0	0	0	0	28	2
要支援2	3	0	0	0	0	0	9	0	0	2	0	0	14	1
介護度1	51	87	72	53	64	88	78	64	75	92	88	59	871	73
介護度2	99	152	74	61	91	100	103	108	75	100	69	96	1,128	94
介護度3	118	148	122	69	95	104	115	85	110	80	140	183	1,369	114
介護度4	148	114	134	109	123	99	134	134	146	146	150	159	1,596	133
介護度5	98	143	119	159	134	141	142	131	65	47	47	69	1,295	108
計	517	644	521	453	513	537	596	522	471	467	494	566	6,301	
要平均介護度	3.3	3.1	3.3	3.6	3.3	3.2	3.1	3.3	3.1	2.9	3.0	3.1		3.2
実人員	64	88	73	68	66	70	82	71	61	65	59	68	835	70
1日平均利用者数(人)	172	20.8	17.4	14.6	16.5	17.9	19.2	17.4	15.2	15.1	17.0	18.3		17.2
稼働率	172.3%	207.7%	173.7%	146.1%	165.5%	179.0%	192.3%	174.0%	151.9%	150.6%	170.3%	182.6%		172.2%

4 墨田区なりひら高齢者在宅サービスセンター

(個別事業方針)

高齢者が、住み慣れた地域で安心して在宅生活が過ごせるよう、総合的なサービスを提供し、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図る。あわせて、家族の精神的負担の軽減を図るために必要な援助を行う。

通年、365日(年中無休)通所サービスに向けて、家庭に引きこもりがちな65歳以上の要介護、要支援の認定を受けた方、あるいは40歳～65歳未満の方で特定疾病により要介護、要支援認定を受けた方が、安全で快適なサービスが受けられるよう、利用者一人ひとりに通所介護計画を作成し、利用者主体のサービスを提供する。

(定員変更)

平成24年3月1日に通所介護の定員を45人から55人に増員。以降、その定員数で運営している。なお、認知症対応型は定員12名である。

(食事)

栄養バランスのとれた、季節感のある食事を提供した。また、個々の嚥下状態などに合わせてお粥、刻み、極刻みやペーストなどの食事を提供した。朝食の準備の困難なご家族などに対して早めの時間のお迎えをし、当施設で朝食を提供した。また墨田区ひとりぐらし高齢者等食事サービス事業(昼食弁当配食サービス)を墨田区より受託しており、墨田区なりひら高齢者支援総合センターが中心となって行っている。内容としては高齢者向けに調理した食事の配達ならびに手渡しによる利用者本人の安否確認である。平成24年6月より夕食の配食サービスを始め、現在に至っている。その他、ご家族が仕事等で夕食の準備が困難な方へは夕食弁当の配達と持ち帰りサービスを行っている。尚、こちらはなりひらデイサービスをご利用いただいている方へのサービスである。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数 (配食)	昼	29	28	17	25	28	30	33	24	30	32	33	30	
	夕	19	16	18	16	20	21	23	25	24	25	27	25	
配食延数 (配食)	昼	391	388	362	347	415	430	502	412	456	498	523	535	5259
	夕	359	395	401	390	430	443	497	524	477	464	572	577	5529

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数 (持ち帰り)	昼	28	25	25	30	30	31	31	32	31	33	36	37	
	夕	12	11	12	13	13	13	18	18	18	15	14	18	
配食延数 (持ち帰り)	昼	134	127	87	142	108	79	106	118	120	131	112	176	1440
	夕	104	98	122	122	126	111	126	116	118	93	83	126	1345

食中毒・感染症防止のため、大量調理マニュアルに沿った衛生管理を徹底した。管理栄養士が中心となって、給食の委託業者と連携の上食中毒事件を未然に防止できた。栄養委員会にてさまざまな議題を取り上げ、話し合い、ご利用者のみなさまにご満足いただけるよう家庭的な献立に取組み、安心して食事を楽しんでいただいた。

栄養委員会日程と議題

	内容
4/22	来月の行事食 手洗い・うがいについて
5/27	来月の行事食 嗜好調査（特養・通所）
6/19	来月の行事食 食中毒の予防（手洗い・差し入れ）について
7/27	来月の行事食 衛生講習の研修報告 検食について
8/23	来月の行事食 食中毒について
9/25	来月の行事食 インシデント報告 嗜好調査の結果について 水分用とろみ材の試食と検討
10/28	来月の行事食 インシデント報告 ノロウィルス食中毒の予防について
11/25	来月の行事食 インシデント報告 朝食の飲み物について
12/25	来月の行事食 インシデント報告 厨房の感染症対策現況
1/29	来月の行事食 インシデント報告 厨房の感染症対策現況
2/26	来月の行事食 ソフト食の導入～説明会と試食会の実施
3/25	来月の行事食 来年度の栄養基準 検食の担当制について

行事食実施状況

月日	行事	内容
7月	七夕	七夕そうめん、天ぷら、ささみと茗荷のソースかけ お星さまゼリー
9月	敬老祭	赤飯、天ぷら、炊き合わせ、カニ茶巾くずし、湯葉 の吸い物、くずゼリー、寿練りきり
10月	秋想膳 ハロウィン	海鮮風親子丼、秋の酢の物、ふかし十三里、すまし 汁 かぼちゃグラタン
11月	そば御膳	蕎麦の実ごはん、揚げさんま味噌かけ、そば豆腐
12月	冬至 クリスマス 大晦日	若鶏のグリル香味ソース、カボチャのそぼろあん、 かぶのゆず味噌和え 洋風ピラフ、シーフードシチュー、鴨のサラダ 年越しそば、隠元ごまよごし、厚焼き玉子
1月	正月	赤飯、栗きんとん、雑煮、錦糸卵、黒豆、牛肉の野 菜巻き、紅白なます
2月	節分 バレンタインデー	太巻き、いなりずし、炊き合わせ、青菜の和え物 チョコレートムースのラズベリーソースがけ
3月	桃の節句 ホワイトデー お彼岸	ちらし寿司、炊き合わせ、菊花和え 桜桃ブラマンジェ風 紫芋のぼたもち風

(入浴)

入浴を希望する利用者には全員、毎通所日に行えるようにした。
家庭における入浴が困難な利用者に対し、施設の浴槽で安全で快適な入浴が出来るよう援助し、一人ひとりの心身状態に応じた入浴方法を選んでいる。

入浴方法

- 一般浴槽における歩行浴
- 座った椅子が動くリフト浴
- 寝たまま入れる機械浴

介助内容

- 衣類着脱の介助
- 洗身、洗髪の介助
- 爪切り
- 入浴後の看護師による各種処置

(機能訓練)

利用者が日常生活を営むのに必要な機能の保持ならびに心身の活性化を図る各種プログラムを提供している。

- 日常生活動作を通じた訓練
- 各種レクリエーション(筋力向上、認知症予防等の活動取り入れ)
- 集団体操
- 理学療法士等による個別機能訓練
- 物理療法 (ホットパックを用いて温熱療法)
- 音楽活動
- 園芸療法
- 太鼓療法
- 絵画療法
- ダンス療法

以上の訓練を行うことで、筋力向上、持久力向上、手指巧緻性向上、心配機能向上、関節可動域向上、バランス能力向上、除痛、認知症予防等を目指し、利用者及びご家族の希望と現状を鑑みた目標を設定し、訓練を提供した。

通所介護 月別機能訓練加算実施件数 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
機能訓練加算Ⅰ	873	865	847	935	973	963	972	977	999	914	850	1000	11168
機能訓練加算Ⅱ	694	705	633	730	749	700	484	401	434	354	319	331	6534

(健康管理)

通所時、看護師及びケアワーカーが血圧測定等のバイタルチェックを行い、必要に応じて健康相談やアドバイスを行った。また、2か月毎に体重測定を行い、連絡帳に記載し、利用者及び家族と情報の共有を図った。

また、事故の発見時には速やかに応急処置し、受診・救急車搬送が必要と考えられる際は提携病院の医師へ連絡の上、搬送するまでの間医師から受けた指示に従って経過観察を行った。またその際には、相談員・家族へも必ず連絡した。誤薬時は管理医の指示に従い、事故発見時の対応と同様に対処した。

(感染症対策)

平成24年12月にノロウイルス感染者発生をうけて墨田区なりひら高齢者在宅サービスセンターを一時営業自粛して以降、感染症対策マニュアルを整備し、消毒薬や発生時対応キットの送迎車内への積載等、今冬季においても確実に実施した。その結果、デイサービス内での嘔吐は数件あったが、ノロウイルス感染者の発生にはいたらなかった。

(介護計画と生活指導)

利用者の生活状況を把握し、在宅生活を安定して継続出来るように支援を行った。新規利用にあたって家族やケアマネと相談し、適切な利用日や送迎時間を決定。ADLや食事形態、入浴やリハビリ希望などのアセスメントを行い、介護内容を調整した。

また、継続利用者については要望や介護情報をもとに適宜変更調整を行い、適切な利用継続になるよう働きかけた。

日常生活動作能力に応じた介護項目

- 排泄の介助
- 移動の介助
- 食事の介助
- 活動の援助

(レクリエーション活動・行事)

年間行事

実施月	行事
5月	菖蒲湯
7月	七夕、納涼祭
8月	太鼓と盆踊り
9月	敬老会
12月	クリスマス会
1月	福袋、ビンゴ大会
2月	節分(豆まき)
3月	雛祭り

(利用者・家族との関係)

日頃より相談員を中心として利用者ならびに家族とコミュニケーションを図り相互理解を通じてサービスの向上に努めた。年間で2回(9月29日、3月30日)開催した家族会では厳しい意見も頂いた。しかし、その都度その意見を生かしサービスの向上を目指して業務改善に努めた。

(第三者評価)

墨田区は第三者評価を3年ごとに実施することとしているが、平成25年度は、墨田区なりひら高齢者在宅サービスセンターは該当施設ではないため、実施されなかった。

(事故対応)

介護現場で事故が起きた場合は、医務・相談員にすぐに連絡するとともに、家族へ連絡を取った。また、医療機関等への診察が必要な場合など、事故が重大と判断した時には墨田区へ同時に通報した。重大な事故は速やかに医療機関へ搬送し受診の対応を取り、軽微な場合には看護師が簡易な措置を施した。そのうえで、必要に応じて事故原因の確認や再発防止等のための事故対策の検討会を臨時に開催した。一連の処置が終了後速やかに事故報告書を作成した。提出された事故報告をもとに後日、リスクマネジメント委員会において各事故の原因と対策の検討を行った。

特に大きな事故として、平成 25 年 12 月 3 日に送迎介助中の転倒事故があった。片麻痺の利用者を車から降ろし、自宅玄関にて家族に引き継ぐ際、段差でバランスを崩された利用者が転倒してしまった。ご家族の手にきちんと渡すまで介助の必要があったがその前に手を離してしまったことが原因であった。後頭部を地面にうったのでご家族と一緒に受診した。その後は後遺症などなくお過ごしになられているが、今後の発生防止のために職員間で注意事項を再度確認しあった。

(委員会・会議)

運営委員会、デイサービス会議、排泄・褥瘡委員会、身体拘束廃止委員会、栄養委員会、感染症対策委員会、リハビリ委員会、リスクマネジメント委員会、防災委員会を毎月 1 回開催し、業務上の課題解決や改善策等を検討し、サービスの向上を図った。

(実地指導)

本年度は当法人に対して東京都の介護保険法に基づく実地指導が実施された。指導事項及び改善状況は以下の通り。指摘された内容を真摯に受け止め、職員一丸となって今後なお一層のサービス向上に取り組むこととする。

改善を要する事項	改善状況 (又は方策)	改善時期
休憩用のベッドに仕切りがないのは不適當である	パーティションを随時使用している	25 年 8 月
地震等に備え、テレビや棚などに転倒防止策が必要である	ストッパーを購入し、設置した	25 年 11 月
提供票に記載があるがケアプランに記載のない加算項目が見られた サービス実施にあたり、双方に記載があることを確認する必要がある	ケアプランと提供票の中身をチェックして、相違がないようにする	25 年 8 月
個別機能訓練加算 I I のプラン内容が生活機能向上を目的としていない	加算 I I をとっているプランについて精査し、適切な内容に変更する 身体機能改善以外に訓練ができない場合には加算 I I を終了	25 年 9 月

機能訓練加算ⅠとⅡにおいて実施時間が重なっている記録がみられる	実施時間の記録を正確に記載するようにしていく	25年8月
---------------------------------	------------------------	-------

(苦情対応)

以前よりご指摘のある利用者からの連絡事項の伝達もれなどは内部の連絡帳や回覧を整備して伝達事項が確実にもれなく伝わるように努めている。

苦情処理ファイルにより、現状の把握を行っているが、接遇に関する苦情が多いので指導を行い、研修を行っている予定である。

(介護者教室の開催)

●平成25年5月25日(土)

「認知症を知る」

なりひら高齢者支援総合センター(志賀)が講演した。

認知症のメカニズム、早期発見などのアドバイス等

●平成25年7月27日(土)

「熱中症予防について」

なりひら高齢者支援総合センター(山岸)が講演した。

熱中症のメカニズム、対処方法についてスライドショーを使い、わかりやすく説明

●平成25年9月28日(土)

「バランスの良い高齢者の食事について」

株式会社フードケア 原田様を講師にお招きした。

低栄養、摂食、嚥下機能についてプロジェクターを用いて説明した。とろみについては実際に参加いただいた方々に召し上がっていただいた。

●平成25年11月8日(金)

「失禁へのアドバイス」

株式会社白十字 埼玉様を講師にお招きした。

失禁のタイプ(男女・尿量・身体状況)ごとにパッド、穿くパンツ、紙おむつの正しい使い方、こつなどを実演して学ぶ(失禁のメカニズムはスライドを用い説明)

●平成26年1月29日(水)

「口腔ケアについて」

一般社団法人東京都本所歯科医師会先生方5名を講師にお招きした。

お口の働き、口から起きる病気、口の清掃方法等を説明

●平成26年3月14日(金)

「介護者のストレスケアについて」

クボタクリニック 窪田先生を講師にお招きした。

日々、さまざまなストレスを感じながら介護をしている方にたいして専門の先生からアドバイスをいただいた

(利用者の日課表)

標準的なスケジュール

8:30	送迎バス出発
9:00	到着、バイタルチェック、談話
10:30	朝の会、午前の活動、随時入浴、随時リハビリ
11:40	今月の歌、口腔体操
12:00	昼食、休憩、談話
13:00	リハビリ体操
13:30	午後の活動、随時入浴、随時リハビリ
14:30	おやつ
15:00	帰りの会 順次帰りの準備、午後の個人活動
17:00	送迎バス出発

(利用者実績)

一般デイ(なでしこ)利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護度1	36	36	39	37	36	40	35	35	37	39	40	42	452
介護度2	35	34	35	34	38	43	45	48	53	49	38	37	489
介護度3	21	18	18	18	21	21	20	18	21	20	20	24	240
介護度4	18	19	19	19	17	18	17	16	14	16	16	17	206
介護度5	11	13	12	14	15	13	13	11	13	10	7	8	140
合計	121	120	123	122	127	135	130	128	138	134	121	128	1527

予防デイ(つつじ)利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	16	17	17	16	16	18	17	13	13	12	12	13	180
要支援2	9	10	10	11	11	10	13	14	12	10	12	11	133
合計	25	27	27	27	27	28	30	27	25	25	24	24	316

認知デイ(わかくさ) 利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
介護度2	3	3	3	3	2	3	4	3	3	3	2	3	35
介護度3	1	1	2	2	3	2	2	3	2	2	3	4	23
介護度4	4	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	42
介護度5	2	1	1	1	2	2	3	3	2	1	1	2	21
合計	10	8	9	9	10	11	13	13	11	10	10	11	122

利用者実績 (延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般デイ	958	907	918	1024	1052	1046	1064	1027	1050	976	879	1036	11987
予防デイ	136	155	152	175	166	145	170	164	140	133	138	165	1839
認知デイ	98	95	80	108	109	110	152	143	107	101	71	102	1276
合計	1192	1207	1150	1307	1327	1301	1386	1334	1297	1210	1088	1303	15102

(送迎)

送迎に関しては2階に居室があるかたなど外出が困難な利用者に対しても、おんぶや2人対応などにより通所を実現した。尚、送迎車両は2台新車を購入し、1台は区役所に返却したため、都合1台増車となった。これにより車いすの積載数が4台増となり、ご利用者の利便性が向上した。

5 居宅介護支援事業所

(事業運営実施状況)

平成 25 年 3 月に管理者が退職し、4 月からは新管理者体制で開始した。4 月に新たな職員が加わり 3 人体制（内 2 人は兼務をしており常勤換算数は 2.5）となり、7 月にも新たな職員が加わり 4 人体制（内 3 人は兼務をしており常勤換算数は 3.0）となった。順調に給付管理数は増え 12 月の給付管理数は 120 件になり、常勤換算数 3.0 での目標件数である 119 件を超えることができた。1 月以降は 119 件前後で推移している。

(活動報告)

利用者が可能な限り自宅において、個人の有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように支援をした。利用者の心身状況、その置かれている環境に応じて、利用者の選択に基づき適切なサービスが事業所から総合的かつ効果的に提供されるように配慮した。事業の運営にあたっては、区や地域包括支援センター、他の指定居宅介護支援事業者、介護保険施設等との連携に努めた。多様に変化する介護保険制度を円滑に実施するために、研修会や学習会に積極的に参加し、資質の向上に努めた。

(研修報告)

日付	内容
平成 25 年 4 月 19 日	尿路感染症について
平成 25 年 5 月 27 日	ケアマネ支援 自立支援型のケアマネジメントの立て方
平成 25 年 6 月 28 日	地域包括ケアの充実となりひら横つながりプロジェクトについて
平成 25 年 7 月 12 日	第 2 回介護保険事業所連絡会 高齢者虐待について
平成 25 年 8 月 26 日	すみだケアマネ連絡会 在宅酸素療法の実際
平成 25 年 9 月 13 日	第 3 回介護保険事業所連絡会 利用者満足度向上にむけた対応方法
平成 25 年 10 月 17 日	典型事例から学ぶ廃用症候群のリハビリテーション
平成 25 年 11 月 14 日	第 4 回介護保険事業所連絡会 感染症対策について
平成 25 年 12 月 13 日	墨田区居宅介護支援事業者集団指導
平成 26 年 1 月 26 日	すみだケアマネ連絡会 介護保険制度改正の動向
平成 26 年 2 月 26 日	ケアマネジャースキルアップ研修
平成 26 年 3 月 26 日	メンタルヘルス

(月別給付件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	2	2	2	2	2	1	0	0	0	1	4	4	20
要支援2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	8
要介護1	27	33	34	38	40	41	51	53	54	55	55	55	536
要介護2	22	20	18	22	29	31	34	33	34	34	30	30	337
要介護3	13	12	12	9	7	10	11	12	17	16	17	19	155
要介護4	8	7	7	10	6	5	7	8	8	8	7	6	87
要介護5	5	5	4	5	6	6	6	6	7	7	8	10	75
合計	78	80	78	87	91	95	109	112	120	121	122	125	1221

6 なりひら訪問ケアステーション

利用者は昨年より7名増加し、延べ72名となりサービスは1000時間増加した為、職員数は4名から5名体制となり、1人が訪問介護にあたる1日の件数は平均7件となる。

同一建物内の居宅介護支援事業所、地域包括支援センターと密接な連携を図ると共に他事業所10ヶ所との付き合いも円滑に開始した。

中央区の利用者については昨年8月より新富の職員で対応する事になり、業平より職員が出向くことなく効率よく業務が行なえた。

(訪問月別介護度別請求件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	14	13	16	14	14	11	12	12	11	10	10	10	147
要支援2	13	13	12	13	13	18	17	17	13	14	15	14	172
要介護1	10	9	10	15	13	12	12	11	14	13	14	14	147
要介護2	7	9	8	9	11	11	12	12	12	12	10	8	121
要介護3	6	6	8	5	5	6	6	5	4	5	4	4	64
要介護4	3	3	3	3	3	2	0	0	1	2	2	2	24
要介護5	2	1	1	2	2	2	2	1	1	2	2	2	20
計	55	54	58	61	61	62	61	58	56	58	57	54	695

(訪問介護年度末平均年齢)

	性別	人数	平均年齢	年齢分布
訪問介護 (要支援)	男	5	73	53～86
	女	19	85	66～92
	全体	24	83	53～92

	性別	人数	平均年齢	年齢分布
訪問介護 (要介護)	男	10	86	74～90
	女	18	86	75～96
	全体	28	86	74～96

平成 25 年度 事業報告

基本理念

墨田区第五期介護保険事業計画の基本理念に基づき、高齢者が住みなれた地域で尊厳を持ち、安心して暮らせるしくみをつくる（地域包括ケアシステム）。そのために、福祉・保健・医療など多様な分野の専門機関等との連携、さらには高齢者みまもり相談室との連携のもとに、地域課題の発掘から、課題を抱える高齢者やその家族等にきめ細かく対応する。個別の課題から地域の課題に至るまで、主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士の資格を持つ職員が、それぞれの専門性を活かしながら一丸となって、計画の推進に取り組む。

基本目標

- 1 長寿をよろこびとする元気で生きがいに満ちた高齢期を創造する。
- 2 高齢者が尊厳を持ち自立して生活できるように支援する。
- 3 安心して高齢者が地域で暮らし続けるための環境を作る。

主要計画の実施状況

- ① 平成 25 年度 なりひら高齢者支援総合センター 事業計画を参照。（資料 1）
- ② 平成 25 年度 なりひら高齢者みまもり相談室 事業計画を参照。（資料 2）
- ③ 平成 25 年度 なりひら高齢者支援総合センター 事業報告「事業実施状況内訳表」を参照。（資料 3）
- ④ 平成 25 年度 なりひら高齢者みまもり相談室 事業計画報告書（別紙）を参照。（資料 4）
- ⑤ 平成 25 年度 なりひら高齢者支援総合センター、みまもり相談室 研修実施状況内訳表を参照。（資料 5）

総括

I 平成 25 年度まで地域に積極的に出向き、地域づくりの働きかけを住民に行ってきた成果がでた年であった。今後もなりひらの担当エリアの地域力を活かして新たな社会資源創設に向けて取り組んでいく。

II 地域包括ケアシステム構築に向け、各分野進捗に早い遅いはあるが、普及（地ならし）構想（実際に何ができるか）の時期は過ぎ、着手（活動開始）や見直し（活動の再考）の時期である。

III 「なりひら横つながりプロジェクト」を通して、地域の自主グループとして体操教室が 2 か所、見守り隊結成が 2 か所設立され、地域で支え合う体制が徐々にできつつあり地域力の高さを活かすことができた。

<p>① 総数2,395名 月平均199名訪問 ・対面インタビュー ・対面インタビュー ・電話インタビュー ・電話インタビュー ・電話インタビュー</p>	<p>② 3月31日現在 65歳以上の高齢者 49%</p>	<p>③ 調査対象者 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者</p>	<p>④ 調査方法 ・対面インタビュー ・対面インタビュー ・対面インタビュー</p>	<p>⑤ 調査結果 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者</p>	<p>⑥ 調査の意義 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者</p>	<p>⑦ 調査の課題 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者</p>	<p>⑧ 調査の展望 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者</p>	<p>⑨ 調査の結論 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者</p>	<p>⑩ 調査の総括 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者</p>	<p>⑪ 調査の今後の課題 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者</p>
<p>① 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>② 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>③ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>④ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑤ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑥ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑦ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑧ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑨ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑩ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑪ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>
<p>① 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>② 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>③ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>④ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑤ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑥ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑦ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑧ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑨ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑩ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑪ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>
<p>① 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>② 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>③ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>④ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑤ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑥ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑦ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑧ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑨ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑩ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑪ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>
<p>① 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>② 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>③ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>④ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑤ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑥ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑦ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑧ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑨ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑩ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑪ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>
<p>① 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>② 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>③ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>④ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑤ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑥ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑦ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑧ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑨ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑩ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑪ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>
<p>① 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>② 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>③ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>④ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑤ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑥ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑦ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑧ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑨ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑩ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>	<p>⑪ 毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成 ・毎月3,000部作成</p>

現状

成果

総括

全数要領把握による高齢者個人の把握では、60代の方は生活は自立、もしくは就労しているという方が多い実態が明らかになりつつあり、その地域の特色を生かした、見守りネットワーク、地域包括ケアシステムの構築が

必要である。地域包括ケアシステムの考え方を基本に、「なりの」構つながらプロジェクトを展開し、地域となりひら高齢者みまもり相談室、地域とつながり高齢者のつなごうに取組んだ中で、成果として今年度から見守り活動をはじめた町会が3か所、1か所は現在準備中となり、見守り体制づくりに対する意識の高まりがうかがえる。今後も高齢者を取り巻く情勢が刻々と変化していく中で、さらなる地域包括ケアシステム構築に向け、第五期計画の最大成である平成26年事業計画へと繋いでいきたい。

平成25年度
なりひら高齢者支援総合センター事業報告「事業実施状況内訳表」

1 介護予防の推進と重度化の防止				
① 元気応援高齢者の積極的な把握				
基本チェックリスト実施				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備考
1	4月	個別	3人	
2	7月	個別	2人	
3	5月10日	横川5丁目2号棟有志	11人	
4	5月13日	横5クラブ	19人	
5	5月25日	介護者教室参加者	23人	
6	7月7日	太平4丁目南アパート	16人	
7	7月12日	宝友会	24人	
8	9月10日	ふれあいプラチナサロン	9人	
9	10月14日	太平4丁目創価学会集会	6人	
10	10月20日	太平4丁目新世紀グループ(太四集会所)	22人	
11	10月20日	レインボークラブ	23人	
12	10月20日	太平1丁目菊地グループ	6人	
13	3月	個別	2人	
	合計		13回	166人

介護予防の推進と重度化の防止				
② 元気応援高齢者				
本教室				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備考
1	12月20日	なりひらホーム2F地域交流室	18人	
2	12月27日	なりひらホーム2F地域交流室	15人	
3	1月10日	なりひらホーム2F地域交流室	13人	
4	1月17日	なりひらホーム2F地域交流室	15人	
5	1月24日	なりひらホーム2F地域交流室	15人	
6	1月31日	なりひらホーム2F地域交流室	18人	
7	2月7日	なりひらホーム2F地域交流室	19人	
8	2月14日	なりひらホーム2F地域交流室	6人	
9	2月21日	なりひらホーム2F地域交流室	15人	
10	2月28日	なりひらホーム2F地域交流室	12人	
11	3月7日	なりひらホーム2F地域交流室	17人	
12	3月14日	なりひらホーム2F地域交流室	17人	
	合計		12回	180人

1 介護予防の推進と重度化の防止				
② 自立支援型マネジメントの実施				
ケアマネ向け自立支援型マネジメント研修				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	5月17日	なりひら居宅・訪問ケアステーション	7人	
2	6月14日	アースサポート墨田居宅・訪問介護	30人	
3	1月27日	ほほえみ介護	4人	
4	1月28日	ジャパンケア錦糸町	6人	
5	2月24日	あそクラブサービス	2人	
	合 計		5回 49人	

1 介護予防の推進と重度化の防止				
③ 介護予防普及啓発事業の充実				
地域住民対象介護予防普及啓発・講座				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	5月13日	横川5老人クラブ(横川5丁目集会所)	22人	介護予防・体操
2	7月12日	太平一丁目宝友クラブ(太平一丁目会館)	28人	介護予防・体操
3	10月20日	太平4丁目新世紀グループ	40人	介護予防・体操
	合 計		3回 90人	

1 介護予防の推進と重度化の防止				
③ 介護予防普及啓発事業の充実				
地域住民対象「お口の健康」				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	10月30日	なりひらホーム2F地域交流室	21人	本所歯科医師会・篠塚先生による 口腔機能向上ミニ講話
2	2月28日	なりひらホーム2F地域交流室	12人	本教室内での講義
	合 計		2回 33人	

1 介護予防の推進と重度化の防止				
④ 転倒予防フォロー教室				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	4月2日	なりひらホーム2F地域交流室	22人	
2	4月16日	なりひらホーム2F地域交流室	24人	
3	5月7日	なりひらホーム2F地域交流室	26人	
4	5月21日	なりひらホーム2F地域交流室	28人	
5	6月4日	なりひらホーム2F地域交流室	28人	
6	6月18日	なりひらホーム2F地域交流室	29人	
7	7月2日	なりひらホーム2F地域交流室	31人	
8	7月16日	なりひらホーム2F地域交流室	25人	
9	8月6日	なりひらホーム2F地域交流室	31人	
10	9月3日	なりひらホーム2F地域交流室	31人	
11	9月17日	なりひらホーム2F地域交流室	36人	
12	10月1日	なりひらホーム2F地域交流室	33人	
13	10月15日	なりひらホーム2F地域交流室	29人	
14	11月5日	なりひらホーム2F地域交流室	35人	
15	11月19日	なりひらホーム2F地域交流室	41人	
16	12月3日	なりひらホーム2F地域交流室	41人	
17	12月17日	なりひらホーム2F地域交流室	39人	
18	1月20日	なりひらホーム2F地域交流室	42人	
19	2月4日	なりひらホーム2F地域交流室	36人	
20	2月18日	なりひらホーム2F地域交流室	38人	
21	3月4日	なりひらホーム2F地域交流室	35人	
22	3月18日	なりひらホーム2F地域交流室	32人	
	合 計		22回	712人

1 介護予防の推進と重度化の防止				
⑤ 自主G育成の支援				
既存の自主Gの支援継続				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1			人	
2			人	
3			人	
	合 計		回	0人

1 介護予防の推進と重度化の防止				
⑤ 自主G育成の支援				

『なりひら倶楽部』『錦糸倶楽部』				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	5月14日	なりひらホーム2F地域交流室	18人	体操サロン『なりひら倶楽部』
2	5月28日	なりひらホーム2F地域交流室	23人	体操サロン
3	6月11日	なりひらホーム2F地域交流室	24人	体操サロン
4	6月25日	なりひらホーム2F地域交流室	23人	体操サロン
5	7月9日	なりひらホーム2F地域交流室	24人	体操サロン
6	7月23日	なりひらホーム2F地域交流室	26人	体操サロン
7	7月30日	なりひらホーム2F地域交流室	25人	体操サロン
8	8月13日	なりひらホーム2F地域交流室	25人	体操サロン
9	8月27日	なりひらホーム2F地域交流室	25人	体操サロン
10	9月10日	なりひらホーム2F地域交流室	22人	体操サロン
11	9月24日	なりひらホーム2F地域交流室	24人	体操サロン
12	10月8日	なりひらホーム2F地域交流室	33人	体操サロン
13	10月22日	なりひらホーム2F地域交流室	30人	体操サロン
14	10月29日	なりひらホーム2F地域交流室	29人	体操サロン
15	11月12日	なりひらホーム2F地域交流室	36人	体操サロン
16	11月26日	なりひらホーム2F地域交流室	30人	体操サロン
17	12月1日	なりひらホーム2F地域交流室	31人	体操サロン
18	12月24日	なりひらホーム2F地域交流室	43人	体操サロン
19	1月14日	なりひらホーム2F地域交流室	40人	体操サロン
20	1月28日	なりひらホーム2F地域交流室	38人	体操サロン
21	2月25日	なりひらホーム2F地域交流室	38人	体操サロン
22	3月11日	なりひらホーム2F地域交流室	36人	体操サロン
23	3月25日	なりひらホーム2F地域交流室	49人	体操サロン
24	11月10日	錦糸小学校	28人	体操サロン『錦糸倶楽部』
25	11月17日	錦糸小学校	26人	体操サロン
26	11月24日	錦糸小学校	30人	体操サロン
27	12月1日	錦糸小学校	29人	体操サロン
28	12月8日	錦糸小学校	28人	体操サロン
29	12月15日	錦糸小学校	30人	体操サロン
30	12月22日	錦糸小学校	32人	体操サロン
31	1月12日	錦糸小学校	23人	体操サロン
32	1月19日	錦糸小学校	18人	体操サロン
33	1月26日	錦糸小学校	28人	体操サロン
34	2月2日	錦糸小学校	31人	体操サロン
35	2月23日	錦糸小学校	22人	体操サロン
36	3月2日	錦糸小学校	20人	体操サロン
	合 計		36回 1037人	

2 認知症ケア及び権利擁護の推進				
① 認知症家族介護者教室の充実				
認知症家族会『ふくの会』				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	4月20日	なりひらホーム2F地域交流室	10人	『ふくの会』
2	5月18日	なりひらホーム2F地域交流室	6人	
3	6月15日	なりひらホーム2F地域交流室	7人	
4	7月20日	なりひらホーム2F地域交流室	7人	
5	8月20日	なりひらホーム2F地域交流室	7人	
6	9月21日	なりひらホーム2F地域交流室	4人	
7	10月19日	なりひらホーム2F地域交流室	10人	
8	11月16日	なりひらホーム2F地域交流室	11人	
9	12月21日	なりひらホーム2F地域交流室	10人	
10	1月18日	なりひらホーム2F地域交流室	6人	
11	3月15日	なりひらホーム2F地域交流室	10人	
	合 計		11回	88人

2 認知症ケア及び権利擁護の推進				
① 認知症家族介護者教室の充実				
ケアメン倶楽部				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	5月23日	なりひらホーム2F地域交流室	9人	
2	7月25日	なりひらホーム2F地域交流室	16人	
3	9月26日	なりひらホーム2F地域交流室	20人	
4	11月28日	すみだ福祉保健センター	29人	
5	1月23日	なりひらホーム2F地域交流室	10人	
6	3月27日	なりひらホーム2F地域交流室	8人	
	合 計		6回	92人

2 認知症ケア及び権利擁護の推進				
② 認知症の普及・啓発				
地域住民ほか対象認知症サポーター養成講座				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	5月25日	デイサービス利用者家族(地域交流室)	25人	認知症サポーター養成講座
2	7月7日	太平南アパート住民(南アパート集会所)	23人	認知症サポーター養成講座
3	7月12日	太平一丁目宝友会(太平一丁目会館)	28人	認知症サポーター養成講座
4	10月20日	横川5丁目レインボークラブ(町会会館)	57人	認知症サポーター養成講座
5	2月25日	本所郵便局(本所郵便局)	44人	認知症サポーター養成講座
6	2月26日	墨田区歯科医師会(地域交流室)	20人	認知症サポーター養成講座
7	2月26日	横川3丁目町会(横川3丁目会館)	19人	認知症サポーター養成講座
	合 計	7回	216人	

2 認知症ケア及び権利擁護の推進				
② 認知症の普及・啓発				
居宅介護支援事業所・介護事業者対象認知症サポーター養成講座				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	6月11日	なりひらホーム在宅部門(地域交流室)	6人	認知症サポーター養成講座
2	6月14日	アースサポート墨田(地域交流室)	30人	認知症サポーター養成講座
3	9月19日	ジャパンケア錦糸町(地域交流室)	13人	認知症サポーター養成講座
	合 計	3回	49人	

2 認知症ケア及び権利擁護の推進				
③ 認知症の普及・啓発				
ミニ講話				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	7月12日	地域住民(地域交流室)	65人	認知症と医療支援
2	2月13日	地域住民(地域交流室)	25人	認知症を取り巻く課題
	合 計	2回	90人	

2 認知症ケア及び権利擁護の推進				
④ 虐待防止ネットワーク				
地域住民対象の研修				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	1月16日	地域住民(地域交流室)	34人	虐待防止
	合 計	1回	34人	

2 認知症ケア及び権利擁護の推進				
④ 虐待防止ネットワーク				
居宅介護支援事業所・介護事業所対象の研修				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	1月27日	ほほえみ介護サービス(ほほえみ介護)	4 人	
2	1月28日	ジャパンケア錦糸町(ジャパンケア)	5 人	
3	2月24日	あそかライフサービス墨田(あそかライフ)	5 人	
	合 計	3回	14 人	

2 認知症ケア及び権利擁護の推進				
④ 虐待防止ネットワーク				
事業所内職員対象の研修				
	実施日	対象又は実施場所等	参加人数	備 考
1	5月17日	なりひらホーム在宅部門(地域交流室)	7 人	
2	5月28日	なりひらホーム施設部門(地域交流室)	10 人	
	合 計	2回	17 人	

平成25年度高齢者みまもり相談室事業計画報告書(別紙)

重点目標	目標達成に向けた取組	事業計画	事業名	日時	対象者(団体)	人数
2	(1)	①	みまもり講座	4月9日(火)	錦系一丁目町会役員会	16
			みまもり講座	4月27日(日)	業平橋住宅自治会役員会	9
			みまもり講座	5月2日(木)	業平5丁目南町会	1
			みまもり講座	5月8日(水)	横川5丁目旭町会	3
			みまもり講座	5月10日(金)	都営住宅横川5丁目第2アパートシルバーピアサロン	10
			みまもり講座(介護保険・介護予)	5月13日(月)	横五クラブ総会	22
			みまもり講座	5月19日(日)	横川交友会総会	40
			みまもり講座	5月26日(日)	業平5丁目南町会クリーンキャンペーン	30
			みまもり講座	6月1日(土)	太平4丁目南アパート自治会役員会	25
			みまもり講座	6月4日(火)	横川5丁目旭町会幹事会	25
			みまもり講座(高齢期の生きがい)	6月8日(土)	業平5丁目互楽会	12
			みまもり講座	7月7日(日)	太平4丁目南アパート	23
			みまもり講座	7月9日(火)	太平4丁目町会役員会	22
			みまもり講座(熱中症予防講座)	7月10日(水)	ブリリアふれあいプラチナサ	31
			みまもり講座(配食試食会)	10月10日(木)	ブリリアふれあいプラチナサ	38
			みまもり講座	10月20日(日)	創価学会太平4丁目支部	40
			みまもり講座	10月21日(月)	横川五丁目旭町会	20
			みまもり講座(見守り隊発足式)	11月16日(土)	横川五丁目旭町会	20
			みまもり講座	1月16日(木)	地域ぐるみで高齢者の孤立を防ぐセミナー	34
			みまもり講座	1月22日(水)	業平大明会	30
			みまもり講座	2月1日(土)	太平1丁目宝友クラブ	50
			みまもり講座	2月7日(金)	都営住宅横川5丁目第2アパートシルバーピアサロン	15
			みまもり講座(認知症予防)	2月9日(日)	横川5丁目白百合会	30
			みまもり講座(認知症予防)	2月14日(金)	太平三寿会定例会	23
			みまもり講座	3月10日(月)	業平橋住宅自治会	19
年間開催合計数			合計 25 回		年間合計数	588

重点目標	目標達成に向けた取組	事業計画	事業名	日時	対象者(団体)	人数
2	(1)	②	認知症サポーター養成講座	2月25日(火)	本所郵便局	44
			認知症サポーター養成講座	2月26日(水)	歯科医師会	20
年間開催合計数			合計 2 回		年間合計数	64

重点目標	目標達成に向けた取組	事業計画	事業名	日時	対象者(団体)	人数
			太沓みまもりネットワーク定例会	4月8日(月)	太沓みまもりネットワーク福祉委員会	22
			太沓みまもりネットワーク定例会	6月3日(月)	太沓みまもりネットワーク福祉委員会	18
			太沓みまもりネットワーク定例会	7月1日(月)	太沓みまもりネットワーク福祉委員会	22
			太沓みまもりネットワーク定例会	8月5日(月)	太沓みまもりネットワーク福祉委員会	22

2	(1)	③	太喜みまもりネットワーク定例会	10月7日(月)	太喜みまもりネットワーク福祉委員会	45
			太喜みまもりネットワーク定例会	11月5日(火)	太喜みまもりネットワーク福祉委員会	25
			太喜みまもりネットワーク定例会	12月2日(月)	太喜みまもりネットワーク福祉委員会	20
			太喜みまもりネットワーク見守り隊ミーティング	12月18日(水)	太喜みまもりネットワーク福祉委員会	15
			太喜みまもりネットワーク定例会	2月5日(水)	太喜みまもりネットワーク福祉委員会	25
			太喜みまもりネットワーク定例会	3月3日(月)	太喜みまもりネットワーク福祉委員会	23
			あさひ会定例会	11月18日(月)	あさひ福祉委員会	25
			あさひ会定例会	12月16日(月)	あさひ福祉委員会	25
			あさひ会定例会	1月20日(月)	あさひ福祉委員会	25
			あさひ会定例会	2月17日(月)	あさひ福祉委員会	25
			あさひ会定例会	3月17日(月)	あさひ福祉委員会	25
年間開催合計数			合計 15 回	年間合計数		362

重点目標	目標達成に向けた取組	事業計画	事業名	日時	対象者(団体)	人数
2	(1)	④	認知症サポーター養成講座	7月7日(日)	都営太平四丁目アパート	23
			認知症サポーター養成講座	7月12日(金)	老人クラブ太平一宝友クラブ	28
			認知症サポーター養成講座	10月14日(月)	創価学会太平4丁目支部	36
			認知症サポーター養成講座	10月20日(日)	横川5丁目レインボーグループ	57
			認知症サポーター養成講座	10月20日(日)	創価学会太平1丁目支部	21
			認知症サポーター養成講座	2月26日(水)	横川3丁目町会	19
年間開催合計数			合計 6 回	年間合計数		184

重点目標	目標達成に向けた取組	事業計画	事業名	日時	対象者(団体)	人数
2	(2)	②	見守り協力員勉強会 「高齢者虐待について」	4月27日(土)	見守り協力員	4
			見守り協力員勉強会 「観察・傾聴をはじめとしたコミュニケーションスキル」	5月24日(金)	見守り協力員	4
			見守り協力員勉強会 「認知症サポーター養成講座」	6月22日(土)	見守り協力員	4
			見守り協力員勉強会 「熱中症予防」	7月27日(土)	見守り協力員	3
			見守り協力員勉強会 「上半期の見守り協力員報告会」	9月28日(土)	見守り協力員	3
			見守り協力員勉強会 「今後の見守り協力員」	10月25日(金)	見守り協力員	4
			見守り協力員勉強会 「高齢者福祉制度・見守り協力員活動の概要」	12月7日(土)	見守り協力員	9
			見守り協力員勉強会 「高齢者に多い疾患について」	1月10日(金)	見守り協力員	8
			見守り協力員勉強会 「高齢者に多い精神疾患について」	2月22日(土)	見守り協力員	7
			見守り協力員勉強会 「下半期の見守り協力員報告会」	3月22日(土)	見守り協力員	7

年間開催合計数	合計 10 回	年間合計数	53
---------	---------	-------	----

重点 目標	目標達 成に向け た取組	事業 計画	事業名	日時	対象者(団体)	人数
3	(1)	③	みまもり講座	5月10日(金)	都営住宅横川5丁目第2ア パートシルバーピアサロン	11
			認知症サポーター養成講座	7月7日(日)	都営太平四丁目アパート	20
			みまもり講座	7月10日(水)	ブリリアふれあいプラチナサ	10
			認知症サポーター養成講座	7月12日(金)	太平1丁目宝友クラブ	27
			配食試食会	10月10日(木)	ブリリアふれあいプラチナサ ロン試食会	11
			認知症サポーター養成講座	10月14日(月)	創価学会太平4丁目支部	18
			認知症サポーター養成講座	10月20日(日)	横川5丁目レインボーグルー	33
			認知症サポーター養成講座	10月20日(日)	創価学会太平1丁目支部	15
			みまもり講座	10月20日(日)	創価学会太平4丁目支部	24
年間開催合計数			合計 9 回		年間合計数	169

平成25年度 なりひら高齢者支援総合センター、みまもり相談室 研修実施状況内訳表

目的) 墨田区SVシステム構築に向けたスキルアップを図る。「誰もがバイザーに!!!」

主催	研修名	資格	参加職員	開催日	報告	伝達
区及び包括主催研修	包括・新人研修	CM	石川	7/4.5		
	包括・現任研修		該当なし			
	成年後見制度基礎研修	CM	石川	6/25.		
	高齢者権利擁護研修(基礎研修①)	CM	石川	5/29.30		
	墨田区SVシステム構築のための研修会	トレーナー	志賀	7/25.10/31.1/17		
		保健師	山岸	7/4.10/17.12/20		
		社福	中村	6/17.10/11.12/19		
		CM(新)	石川	7/18.10/15.12/20		
		みまもり	浅香	6/17.10/11.12/19		
		みまもり	三浦	6/17.10/11.12/19		
	新任職員研修(区)	CM	石川	6/13.		
	現任職員研修(区)(A)		石川、山岸、浅香	9/30.		
	現任職員研修(区)(B)記録とアセスメント		志賀、中村、三浦	11/15.		
	認知症アセスメントツール研修	保健師	山岸	7/19		
	第三者評価研修		志賀	6/21.		
	DASC研修		全員	10/18		
	面接と記録の研修		全員	9/30		
	グリーンケア研修		志賀、浅香、長澤	3/17		
	認知症地域支援体制推進全国合同セミナー		石川	7/25.26		
	在宅医療サポート介護支援専門員研修		志賀	9/1.16.27.		
				10/4.8.15.27		
	全国地域包括・在宅介護支援センター研修会		志賀	2/7		
	墨田区在宅人工呼吸器研修会		志賀、石川	11/11		
	墨田区キャラバンメイト養成研修		三浦、石川	11/26		

